

2024年3月8日

各位

株式会社福井銀行

## NiXグループさまによるインドネシアLPガス充填販売事業参入への 金融支援について

株式会社福井銀行（頭取 長谷川 英一）は、NiXグループ（以下「同社」）が計画する、インドネシア共和国におけるLPガス充填販売事業参入にあたり、株式会社商工組合中央金庫及び株式会社北國銀行と協調して米ドル建て融資による金融支援を行いましたので、お知らせいたします。

同社は、NiX JAPAN 株式会社（富山県富山市）を基幹企業とする国内14社、海外7社のグループで、「インフラ技術サービス事業」、「DX サービス事業」、「エネルギー・海外事業」の3事業を成長事業ドメインと定義し、事業拡大とグループ全体のシステム連携を強化、グループ全体でSOCIAL DESIGN INNOVATOR（社会を築く、デザインを実装するブランド）を目指しています。

今回、インドネシア現地法人を通じ、現地企業と新たなJV企業を設立し、東ジャワ州スラバヤにてLPガス充填施設を建設、LPガス充填販売事業を開始しました。今後、日本のガス会社と連携し、日本の優れた技術輸出の展開を検討し、「エネルギー事業」×「海外事業」による成長を目指しています。

福井銀行は今後も、お客さまの事業成長の各ステージに応じた課題解決に寄り添った伴走支援を行うことで、地域産業の育成・発展に取り組んでまいります。

### 記

#### 1. インドネシア共和国におけるLPガス充填販売事業の概要

NiXグループのインドネシア現地法人 PT. NiX Capital Indonesia を通じて、インドネシアのLPガスプラントを保有・運営する PT. Arsynergy Resources（以下、ARSR）と、インドネシアで新たにJV企業 PT. Arsynergy NiX Indonesia（以下、ANI）を2023年3月に共同で設立。同年6月より東ジャワ州スラバヤ グレシック工業団地に建設していたガス充填施設がこの度竣工し、販売ライセンスを取得次第、本年3月中にガス充填販売を開始します。本事業の総投資費用は、土地、初期運転資金も含め、6百万ドル相当となります。初期事業規模として年間売上20億円を目指します。

ARSRはインドネシアにおいて国営企業以外で数少ないガス処理プラントを保有・運営しており、JV企業のANIにおいてディストリビューター向けにホテルや飲食店など大型LPガスの提供を行います。旺盛な国内需要の背景と、LPガス生産供給力のあるARSRから調達を行うことにより、安定かつ価格競争力のある事業展開の実現が可能となっています。

今回のLPガス充填工場の稼働後、第2フェーズでは、日本のガス会社と連携し、スマートメーターや残量検知システムなど日本の優れた技術輸出の展開も検討し、更なる事業拡大を目指していきます。

## 2. 該当するSDGsの目標



【Fプロジェクト サステナビリティ方針】  
Fプロジェクトは、持続可能な地域社会の実現に向け、気候変動等の環境問題など地域を取り巻くさまざまな課題解決に誠実かつ公正に取り組み、社会価値・経済価値・企業価値の向上を目指してまいります。  
※Fプロジェクト:福井銀行グループと福邦銀行グループの総称

以 上